

普及現地情報

発信年月日：平成28年(2016年)7月27日
所属名：湖東農産普及課
番号：F16005
部門分類：420(組織経営)
発信者名：川村、岡田

集落営農法人が6次産業化について情報交換

7月20日に6次産業化に関する集落営農情報交換会を湖東地域農業センターと連携し開催しました。参加者は、17法人(46名)が参加され、熱心に情報交換されました。

管内では6次産業化に取り組む集落営農法人が5つあり(うち総合化事業計画認定は3法人)、運営方法、採算が取れる経営、販路開拓等の課題に直面しています。一方、「6次産業化を進めたがどのように取り組んだらよいのか」といった問合せも多いなど6次産業化に関心が高まっています。

情報交換会では、県から「戦略指針」、「6次産業化」について情報提供した後、6次産業化に取り組んでいる3法人にパネラーになってもらい、一問一答方式で「組合員や集落の女性へどのようにアプローチしたのか」「実施体制」「加工施設」「販売している商品と販路」等20項目について事例紹介をしてもらいました。また、集落営農法人が加工販売するお弁当の試食と園芸品目栽培ほ場の見学も併せて実施しました。

参加者からのアンケート調査では大半の方が、研修会に参加した目的が達成されたと回答し、今回の取り組みが有益であったことがうかがえました。今後、関係機関や6次産業化プランナーと連携し、各法人に対し6次産業化の取り組みのための商品開発や販路開拓等への支援を行うとともに、情報交換会をあと2回開催する予定です。



事例を紹介する法人代表



6次産業化部門を担う女性も多数参加